

故八代亜紀さんに「八代市名誉市民」の称号を贈ります

～ 市町村合併後初の名誉市民の称号を八代亜紀さんへ ～

本市では、本日、八代市名誉市民条例に基づき、昨年12月30日に御逝去された八代亜紀さんに名誉市民の称号を贈ることを決定しました。

これは、故八代亜紀さんのこれまでの御功績が大変顕著なものであり、市民の皆さんが郷里の誇りとして、深く尊敬に値すると認められたことによるものです。

なお、この名誉市民の称号は、平成17年8月市町村合併前の旧八代市では5名の方に対し贈呈していますが、合併後の新八代市としては初めてとなります。



【八代亜紀さんの主な経歴】

- | | |
|-------|-----------------------|
| 昭和46年 | 「愛は死んでも」で歌手デビュー |
| 昭和55年 | 「雨の慕情」で第22回日本レコード大賞受賞 |
| 平成10年 | ル・サロン展に初入選(以降5年連続入選) |
| 平成16年 | くまもと誘友名誉大使就任 |
| 平成19年 | 八代よかところ大使就任 |
| 平成27年 | 八代市市民栄誉賞受賞 |

【主な功績】

- ・歌手デビュー以来、数々のヒット曲を世に送り出し、日本レコード大賞を受賞されるなど、日本を代表する歌手として活躍。
- ・フランスの国際的な美術展「ル・サロン」に5年連続で入選し、永久会員となる。
- ・「九州国際スリーデーマーチ」で絵画展やトーク&ミニライブを開催。
- ・「八代くま川祭り」総踊りで使用する楽曲「やつしろ よかところ YOTTOIDE!」を提供。
- ・「八代よかところ大使」に就任し、多方面に本市の魅力を発信。
- ・「八代市市民栄誉賞」を授与。
- ・熊本地震や令和2年7月豪雨災害時における被災地での無料コンサートや仮設住宅訪問などの地域貢献活動を精力的に実施。

※名誉市民への推挙状は、準備が整い次第、所属事務所の代表の方へお渡しする予定です。

問合せ 市長公室秘書広報課 担当:松田
TEL 0965-33-4101

故八代亜紀さんへの「八代市名誉市民」贈呈に対する 八代市長コメント

本市では、本日、昨年12月30日に御逝去された八代亜紀さんに八代市名誉市民の称号をお贈りすることを決定しました。

八代さんは、日本を代表する歌手として長年活躍され、数々の名曲と歌声で多くの人に感動を届けてこられました。

絵画にも造詣が深く、画家としても国内外で高い評価を得られており、平成15年からは「八代亜紀絵画コンクール」を開催されるなど、本市の文化振興にもご尽力いただきました。

また、平成19年には「八代よかところ大使」にご就任され、本市のPRや魅力を多方面に発信いただきました。

これらの多大なる貢献に対し、平成27年には八代市民栄誉賞をお贈りいたしました。

さらに、社会貢献活動にも熱心で、熊本地震や令和2年7月豪雨災害では、被災地での無料コンサートや仮設住宅訪問など、被災者に勇気と元気を届けていただきました。

このように、八代さんのこれまでの御活躍、御功績は大変顕著なものであり、市民の皆さんが郷里の誇りとして、深く尊敬に値することから、市町村合併後では初となる八代市名誉市民の称号をお贈りすることがふさわしいと判断いたしました。

なお、八代市名誉市民への推挙状については、準備が整い次第、所属事務所の代表の方へお届けする予定です。